

葉ネギのカルテック栽培

(10アール当り)

時期	方法	資材
本畑の土作り	なるべく早い時期に	ラクトバチルス 600g …排水がよく、肥切れしにくい肥沃な土を作ります 堆厩肥 500kg以上 硫安 80kg ※もし通常の複合肥料なら、チッソ成分15kg程度
本畑の整地時	整地・ウネ作り時に全面散布、またはウネ上に散布	畑のカルシウム (または カルテック Ca粒) 60kg ※土壌pHによって、どちらかを選択してください。 (もし特に速く生長させたい場合は 硫安20kgを追加します)
育苗中	散水時に使用	濃縮酵素液 1000～500倍 …根を強くし、生長を促進 カルテックCa液状 1000～500倍 …葉を厚くし、充実させる 7～14日間隔で交互に、葉の上からタツプリ散布します。
定植時	定植前後の灌水の時に	濃縮酵素液 500倍液 …初期の根張り促進, 病害軽減
前半	葉面散布	濃縮酵素液 500倍液を葉面散布 (根・生長の促進) 前半は特に根の力をつけることが大事です。 葉先までピンと立ち、葉先が枯れないように、根を強化します。 ★特に生長が弱い場合、根腐れの場合は 灌水施用。 原液3～10リットルを灌水 (300倍前後) 肥切れの時に、 アミノ酸液 500倍で葉面散布 (チッソ補給) 又は メガデルトン・ネオスリー 800倍で葉面散布 (チッソ補給) チッソ過多, 灰色カビ, ベトが心配な時は、 カルテックCa液状 500倍 (生育を引締め、葉の病害対策)
追肥	定植後30日以降、状態によって ※同時施用可	硫安 20kg 畑のカルシウム (または カルテック Ca粒) 20kg
仕上げ	収穫前10日頃、葉面散布	カルテックCa液状 500倍 (葉を厚く充実させ、旨味を増し、品質を向上させます)